



新潟 **いずもぎき**  
**LIFE**

出雲崎町子ども子育てガイドブック

GO! IZUMOZAKI!!



ほどよい田舎で  
ゆとりのある  
出雲崎ライフ、  
はじめませんか。



未来へつなぐ  
子育て応援宣言の  
まち

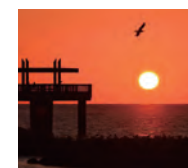
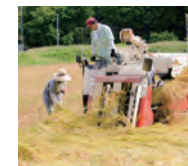


新潟 いずもぎき  
LIFE

海もある、  
山もある。  
そこそこ田舎の  
住みやすいまち。

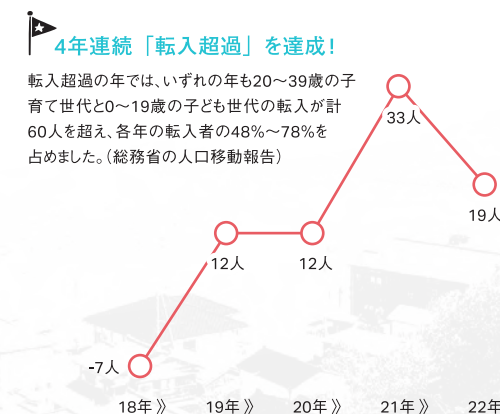
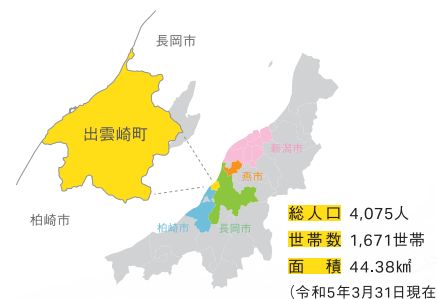


出雲崎ってどんなまち? WHAT IS IZUMOZAKI LIKE?



ちょうどいい暮らしができるまち。

出雲崎町は新潟県のほぼ中央、「海の幸」「山の幸」に恵まれた人口4,000人の小さなまち。  
近隣は、長岡市・柏崎市・燕市など、通勤時間30分程度で市街地まで結べます。  
そこそこ田舎暮らしを楽しみながら、働く場も幅広く選択できる。  
仕事も遊びも両立できる魅力的なまち。それが「子育てのまち出雲崎」です。



取り組み EFFORT

住み続けられるまちを目指して——  
出雲崎町の取り組みと特徴。



子育て支援が充実

0歳~18歳まで、成長に応じて、切れ目のない子育て支援が充実しています。小さい町ながらの顔の見える寄り添い支援で、子育てを地域全体で支えていきます。



仕事と家庭と遊びの両立

住むのは自然豊かな、そこそこの田舎暮らし。仕事は30分程度で市街地まで結べます。仕事と家庭を両立し、自然と遊びも楽しめる素敵なまちです。



宅地や住宅取得支援も充実

安心・安全・安価な公営の宅地分譲事業を展開しています。転入者等、住宅取得または新築費用を最大で120万円助成します。

詳しい情報は、出雲崎町ホームページ、または出雲崎町移住支援サイトをご覧ください。



出雲崎町HP



移住支援サイト





出雲崎町のココが自慢

# 1 子育て支援が充実

0歳から18歳までのトータル子育て支援。

子どもが産まれると、それまでとは生活ががらりと変わります。

もちろん、子育ては家族にとってかけがえのない大切な時間ではありますが、

初めての育児への不安や仕事との両立、経済的負担に頭を悩ませる人もいるかもしれません。

そのため、子どもを育てるなら、子育て支援の手厚い自治体で暮らしたいという人も多いでしょう。

そういう想いを叶えるまち、それが「子育てのまち 出雲崎」です。



未来へつなぐ  
子育て応援宣言の  
まち

## 1 STAGE

Pregnancy

### 妊娠期

幸せを運ぶ  
コウノトリ祝金



妊娠 22週 **30万円** / 出産 **20万円**

出産準備金30万円（22週～出産まで）、及び出産祝金20万円を支給し、安心して子どもを産み育てる環境を整備します。



#### 妊婦健康診査

14回分の健康診査費が無料

#### 産前産後サポート事業

助産師の訪問相談・骨盤ケア

#### 妊産婦医療費助成

保険適用分を全額助成

#### 産婦健康診査費助成

1人2回分を助成（1回5,000円上限）

#### 不妊・不育治療費助成

治療1回につき上限20万円を助成（通算10回まで）

#### みんなの保健室

産科医や助産師の専門相談会  
プレコンセプションケアを推進



## 2 STAGE

Baby

### 赤ちゃん

子どもの医療費助成



出産から **18歳まで**

出生から18歳までの入通院にかかる、医療費（保険適用分）の全額を助成します。



#### 産後ケア事業

助産師が訪問型・通所型により心身のケアや育児相談を実施

#### 子どもの紙おむつ等支給事業

満2歳までのお子さんを対象に、  
紙おむつ等を毎月5,000円分現物支給

#### 新生児聴覚検査費助成

生後1ヶ月以内の新生児に実施する検査（6,000円上限）

#### タッチケア教室

ベビーマッサージを通して愛着形成を支援（無料）

#### ブックスタート事業

1歳6ヶ月のお子さんに絵本3冊プレゼント

#### 予防接種費用助成

インフルエンザ予防接種は高校卒業まで助成  
1人2回分（1回2,500円上限）







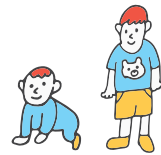
# 3

STAGE

Childhood

## 幼児期

子ども育成支援金支給



就学前の  
3年間毎年 **3万円**を支給

小学校就学前の3年間、児童ひとりにつき、  
3万円を支給します。



### 保育料完全無償化

町 / 0~2歳の保育料完全無償化  
国 / 3~5歳の保育料完全無償化

### 幼児歯科検診・フッ素塗布

1歳児~就学前まで(無料)

### 延長保育事業

利用料100円/回

### チャイルドシート無償貸与

6歳未満の乳幼児に無料貸出

### 巡回相談事業

臨床心理士からのアドバイス



# 4

STAGE

Elementary and Junior high school

## 小中学校

入学祝金支給



小学校 **3万円** / 中学校 **5万円**を支給

小中学校入学時における家庭の経済的負担の軽減と  
児童の健全育成を願い、入学祝金を支給します。



### 小学校スクールバス運行無料

中学校は冬期間利用可能

### 小学校放課後子ども教室

子どもたちの居場所づくりとして、遊び場を提供

### 学校給食地産地消補助事業

地元産米等の購入費用を町で負担

### 学びのアシスト「公設学習塾」(中学生対象)

目標達成に向けた学習支援を行う公設塾

### 子ども見守り活動

防災無線による下校周知、  
スクールボランティアの見守り活動



# 5

STAGE

High School and University

## 高校・大学

高校生通学費助成



公共交通  
機関利用の **30%**を助成

高校通学定期券購入費用の30%を助成する制度で、  
通学が困難で下宿生活されている生徒も対象に助成します。



### 奨学金制度

貸与型奨学金 / 高校生、専門学校生、大学生が対象  
最高月5万円の無利子貸付

### 奨学金返還支援

出雲崎町に居住し、就職すると最大で100万円の返済支援  
※多様な奨学金に対応

**0~18歳**までのお子さんを  
**出雲崎町**で育てた場合

おひとり **2,682,000円**の

子育て支援となります。\*児童手当含まず

# 6

STAGE

Living and Marriage

## 新社会人・婚姻

ふるさと就職支援  
商品券利用助成



毎月1万円  
商品券を **5年間**支給

新卒者で地元に住居し、就職したものに毎月1万円の商品券を  
5年間支給します。



### まち恋お見合い婚活応援事業

町内在住の独身者を対象に、  
結婚相談所等に登録する際の費用の一部を補助

### 住まい取得支援事業

転入者や40歳以下の町内在住者等が居住のために、  
住宅を取得又は新築する費用を最大120万円助成  
※住宅リフォーム支援事業も同様

### 宅地分譲事業

安全・安心・安価な公営の宅地分譲







出雲崎町のココが自慢

# 2 ほどよい田舎生活

海と山に囲まれた子育てに絶好のロケーション。

海に山にほどよい田舎生活を存分に楽しめる素材がいっぱいなまち。

釣りやサップ、ツーリング、海を一望できる人気のサウナでも整えます。

小木ノ城の自然に触れる里山探訪。

マイナスイオンを肌で感じながら心地よい癒しの風を全身に浴びることができます。

そんな、ゆるい空気感を実感できるまちが出雲崎です。



海と山を100%堪能できる！  
キャンプにサップ! アウトドアには最高のロケーション。



### サップとサウナで、日本海をひとり占め。

日本海に伸びる水平線を望みながら、なにもない空間の中で、サップを楽しむ。夕日の時間もおすすめです。出雲崎の海を見下ろす絶景サウナ。気持ちいい汗を流した後は、波の音を聞き、心も体もゆっくり整います。最高の贅沢時間を満喫してください。



### 歴史の風に触れ、妻入り街並みウォーキング。

出雲崎の海岸地区に広がる3.6kmの妻入りの街並み。タイムスリップしたような、歴史ロマンを感じる街並みで、家族や仲間同士、散策やジョギングを楽しんでみてはいかがでしょうか。



週末にはビーチで  
BBQもできます。

### 海風を感じる最高のツーリング。

日本海に沿ってまっすぐ伸びる国道を、海風を感じながらバイクでツーリング。越後出雲崎天領の里は、多くのバイカーに愛される「バイクの聖地」として知られています。



出雲崎の名物といったら、炭火でじっくり焼き上げる油のった、おいしい「浜焼き」。鯖やいか、かれいや赤魚、アナゴなど種類は豊富。身はふっくら絶品です。



### 海の出雲崎、全国的にも珍しい夕競り。

県営漁港をもつ出雲崎。令和4年漁業実績は、漁獲量は「いか」がトップ。次いで、「たい」、「さざえ」となりました。総漁獲高は1億3,778万円。出雲崎は、新鮮な魚介類の宝庫です。夕方にかかる競りは「夕競り」といって、全国的にも珍しい出雲崎特有の風景です。

### 生産量日本一の紙風船。

出雲崎の特産品として有名なのが昔ながらの紙風船。漁師のおかみさんの内職として営まれてきました。張り子さんが、8枚の紙を丁寧に張り合わせて完成します。生産量は日本一。現在は、金魚やぶぐなど観賞用のものもたくさんあり、日々紙風船も進化しています。





# 3 出雲崎町のココが自慢 子育て・教育施設も充実

未来へつなぐ  
子育て応援宣言の  
まち

## 幼保小中高と切れ目のない教育環境。

出雲崎には、私立の認定こども園と保育所が各1園、小学校・中学校ともに1校、県立の出雲崎高校があり、小さい町の特性を最大限に生かし、良寛の心を心としたきめ細かい寄り添い教育を展開しています。また、公設学習塾も開設。受験対策や習熟度に応じた学習支援等、取り残しのない学習環境を構築しています。



出雲崎こども園

出雲崎こども園は、充実した教育保育環境で子どもの興味関心を耕し、創造的な探究活動で学びの芽を伸ばしています。安心の保障と対話や協同体験で得る知識や思考力、表現力、社会性は、豊かな人間性の基礎を育みます。



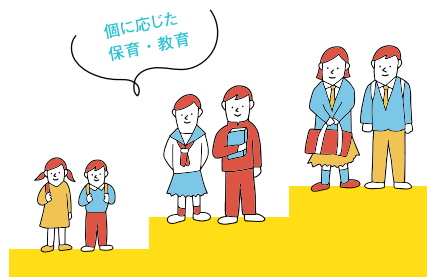
小木之城保育園

小木之城保育園は、緑豊かな自然環境の中で、チャレンジする気持ちや仲間と協力する気持ちを育む活動を展開しています。和太鼓やよさこい、茶道等の活動を楽しみながら、心と体を育てる保育も実践しています。



出雲崎小学校

出雲崎小学校では、豊かな自然や歴史、文化の中で、活躍する地域の人材を生かしつつ、積極的に関わり合う教育活動を展開し、誰でも仲良くする子、すすんで学びとたくむ子を教育目標として掲げています。



出雲崎町は町ぐるみで子育てを支えます。



出雲崎中学校

出雲崎中学校では、ふるさとに根付く「心耕」の精神を受け継ぎ、学校・家庭・地域が一体となって、連携・協力して教育活動を推進する「地域とともにある学校」を目指しています。



出雲崎高校

出雲崎高校では、単位制高校ならではの特色を生かした指導を行っています。生徒一人ひとりの学びと自立を支援しながら、地元企業や自治体、大学と協働し、地域振興に貢献できる人材の育成を目指しています。

## まちの子育て応援拠点施設「多世代交流館きらり」

出雲崎「子は宝」多世代交流館きらりは、出雲崎町保健福祉課子ども未来室が運営・管理する子育て応援拠点施設です。子育てにまつわる仲間づくりや育児スキルアップイベント、保健師・看護師・助産師・保育士・家庭児童相談員による子育て相談も行っています。



広い運動スペースと、おままごとや素材遊びなど、子どもたちの興味に合わせたスペースをご提供しております。

例えば「きらり」は、こんな使い方ができます。



### 遊び場の提供

きらりでは、メインの遊び場として、「おひさまルーム」が人気。クライミングやモグラのお家などの大型遊具のほか、楽しい遊びが盛りだくさんです。

### 子育て情報の提供

町のHPはもちろん、すべての公式SNSを開設しており、最新情報を発信しています。また子育てモデルも発行し、各種制度が一目でわかります。

### 育児相談

きらりでは、保健師、助産師、保育士等が常駐しており、あらゆる相談に対応できる体制を整えています。また、オンライン相談も受け付けています。

### フリースペース

迎いの待合や、お友達同士の交流、宿題、学習の復習など、使い方はいろいろです。多目的運動場での休憩スペースとしても利用できます。

## 移住者の声 / Real Voice

出雲崎町に移住した方々に、まちの魅力や暮らしについてお伺いしました。



上村 力さんファミリー

職業 建設業 移住時期 令和2年  
家族構成 父、母、夫(本人)、妻、長女、次女

## 小さな町ならではの、地域みんなで子育て応援。

もともと妻の故郷である出雲崎町に子どもが生まれたら移住する予定でした。後で知ったことですが、この町は子どもの支援や施設が充実しており、子育てには最適な環境です。特に「きらり」にはお世話になってます(笑)。ご近所の方々からの声かけや、町全体で子育てをサポートしてくれる雰囲気があり、小さな町ならではの、みんなで子育てを担う温かい場所だと感じています。



安達 嘉大さんファミリー

職業 会社員 移住時期 平成30年  
家族構成 夫(本人)、妻、長女、次女、長男

## 転入者向けの住宅支援が移住の決め手に。

ちょうど二人目の子どもを授かり、そろそろ家が欲しいと思っていた時期でした。出雲崎町の転入者向け住宅支援は大きな助けとなり、それが私たちの移住の決め手となりました。通勤時間が心配でしたが、職場のある長岡市から車で30分以内で通える距離です。もちろん、家からすぐの場所には海や山など、自然のアクティビティが豊富。休日は親子で海釣りにかけています。



ふうちゃん

「未来へつなぐ子育て応援宣言のまち」  
イメージキャラクター

出雲崎町子ども子育てガイドブック

出雲崎町 保健福祉課 こども未来室

〒949-4342 新潟県三島郡出雲崎町大字米田395番地

TEL: 0258-86-5580

E-mail: [kodomo-mirai@town.izumozaki.niigata.jp](mailto:kodomo-mirai@town.izumozaki.niigata.jp)



《しあわせ子育て応援サイト